

SPring-8の現状（写真による建設状況の紹介）



SPring-8の周辺 南方（上部）に瀬戸内海を望む（H8.11）



SPring-8の全景 左：線型加速器・シンクロトロン、中央：蓄積リング、右端：研究交流施設、右前：正門



SPring-8正門付近 (H8.10)
左：正門、右：給水施設、奥は蓄積リング棟。



食堂建設風景 (H8.10)
左奥はH8.10に一部運用開始になった研究交流施設。

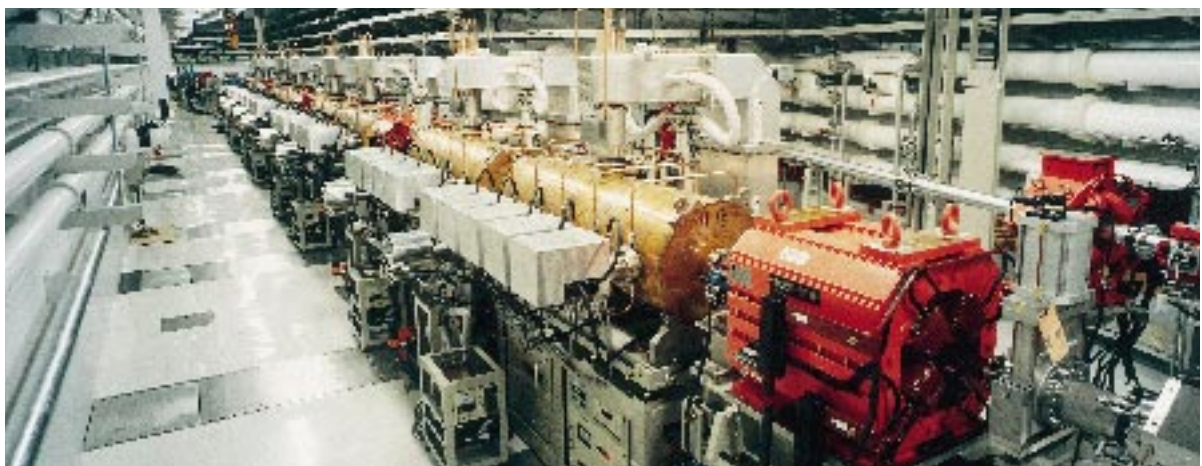


中央管理棟建設風景 (H8.12)
手前：食堂、中央：中央管理棟、左：線型加速器棟、右奥：蓄積リング棟



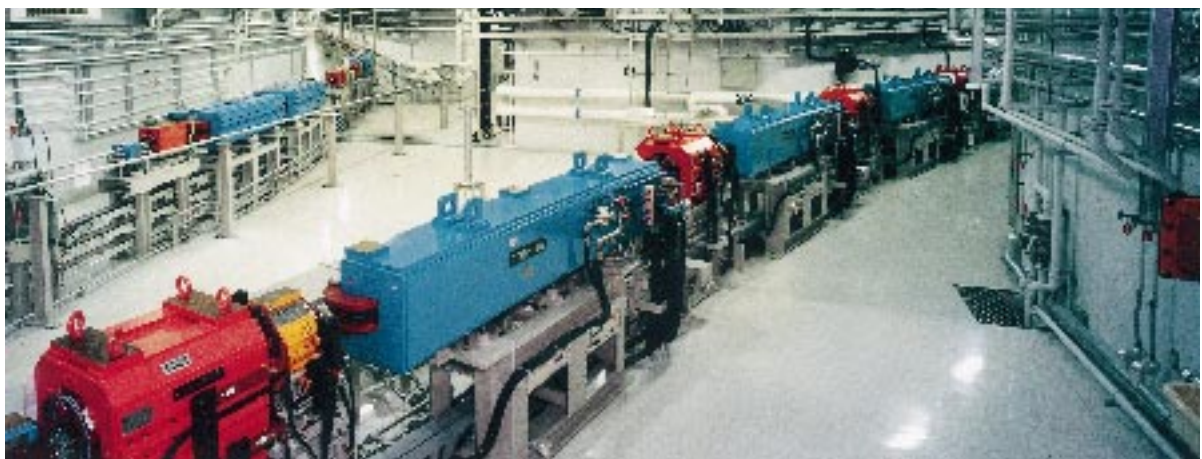
線型加速器 加速管室内部 (H8.8)

長さ3mの加速管が一直線上に配置されており、電子ビームは1GeVまで加速される。
朱色のものは電子ビームを集束させるための4極電磁石。



シンクロトロン入射・加速部 (H8.8)

電子ビームは真空ダクト (右側銀色管) より高周波加速空洞 (銅色円筒) に送り込まれ加速される。



シンクロトロン出射部 (H8.8)

電子ビームは、偏向電磁石 (青色)、4極電磁石 (朱色) 6極電磁石 (黄色) によって作られる軌道を
周回しながら8GeVまで加速される。8GeVの電子ビームは左奥より蓄積リングに送られる。



蓄積リング棟マシン収納部 (H8.8)

8GeVに加速された電子ビームから、真空封止アンジュレータ (左側緑色) 等により放射光を取り出す。放射光は蓄積リング棟の実験ホールに導びかれる。



蓄積リング棟実験ホール内実験ステーションの建設風景 (BL47XU : H8.12)

実験ハッチ (黄色ボックス) 内に光学系、実験設備等が設置される。



実験ステーション内の光学系 (H8.12)

R&Dビームライン (BL47XU) の
実験ステーションに設置された光学系。